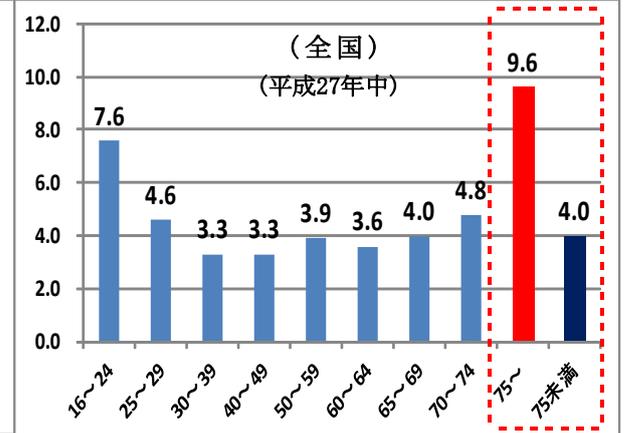


### 1 道交法改正の背景

#### 高齢運転者による交通死亡事故の増加⇒75歳以上のドライバー対策が急務

75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数及び構成比

第1当事者の年齢層別免許保有者10万人当たり死亡事故件数

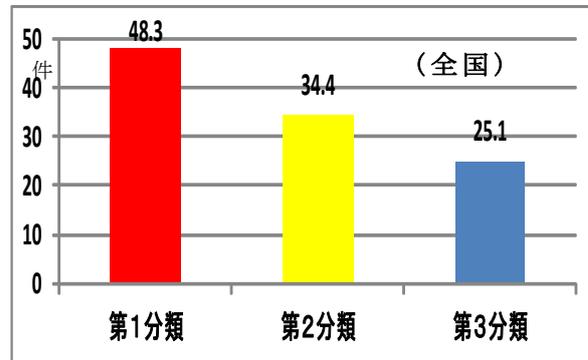


75歳以上高齢運転者の占める割合が増加

75歳以上の割合は75歳未満の約2.5倍

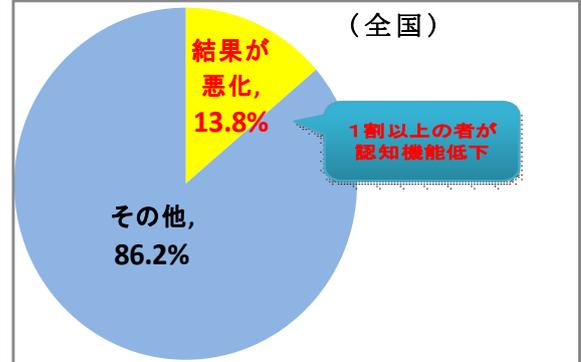
#### 認知機能検査の結果が第1分類

各分類ごと1万人当たり事故件数(平成25年中)

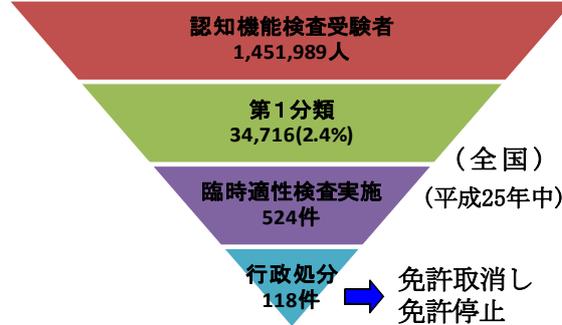


#### 認知機能検査の結果が第2・3分類

認知機能検査結果の推移(全国)

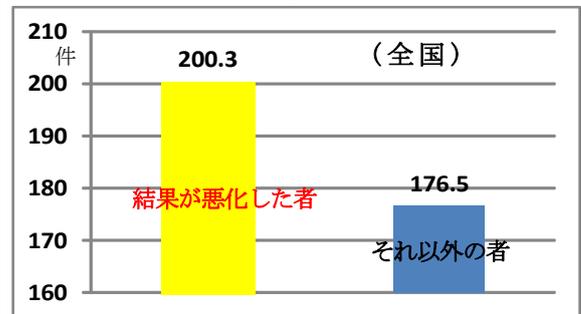


臨時適性検査(専門医の診断)等の実施件数等



第1分類のほとんどが医師の診断を受けることなく、そのまま運転を継続

1万人当たりの事故件数(平成25年中)

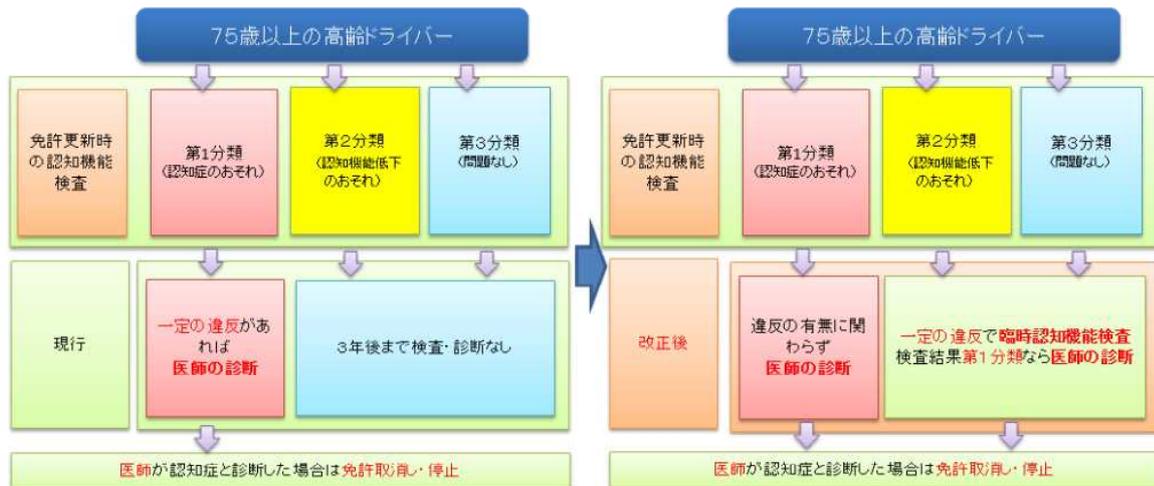


認知機能は3年を待たずして低下する可能性があるが、現行では認知機能検査の機会が3年に一度のみ

※ 第1分類～認知症のおそれがある者、第2分類～認知機能低下のおそれがある者、第3分類～認知機能低下のおそれがない者

## 2 高齢運転者対策の推進（改正道路交通法の施行）

75歳以上の事故防止対策が急務⇒認知症リスクの高い高齢運転者対策の推進



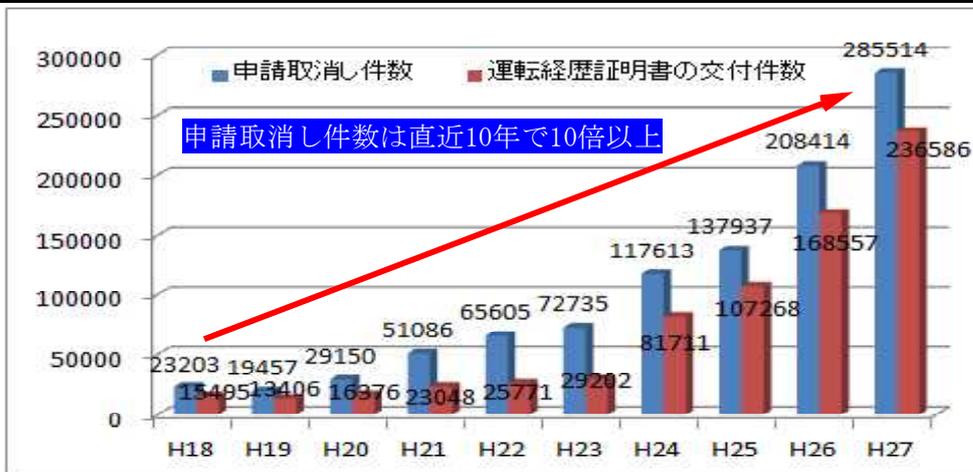
※ 改正道交法の国会審議で「自動車等を運転できない高齢者の移動手手段の確保」等を内容とする**附帯決議**がなされた。

認知症の運転者をタイムリーに把握⇒交通事故を抑止することが可能

運転免許取消し・停止対象者の大幅増加

## 3 運転免許の申請取消し（運転免許証の自主返納）

運転免許証の自主返納者の大幅増加⇒高齢者の移動手手段の確保が喫緊の課題



- 運転免許の**申請取消し件数**及び**運転経歴証明書の交付件数**は、ともに**年々増加傾向**（自主返納者は、返納1か月前の運転頻度が少ない傾向）
- 地方公共団体及び関係機関等と連携して、運転に不安を有する方が**運転免許証を返納しやすい環境づくり**に向けた取組を推進中  
【取組例】バス、タクシー等の公共交通料金割引、スーパーの購入代金割引、保養施設や公共文化施設等の入館料割引等

地域ごとの実態に応じて、各地方公共団体及び関係機関が連携し、持続可能な地域公共交通網を形成する必要がある。

資料		運転免許自主返納者に対する支援施策の実施状況 (平成28年12月末現在)				
支援別	No.	支援施策名	実施機関	実施月日	施策の概要	備考
生活への支援	1	運転経歴証明書手数料の助成	地区交通安全協会(23地区)	H21.7.1	運転免許を自主返納した地区安協加入の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書を申請した場合の申請手数料(1,000円)が全額助成される(仙台南地区交通安全協会を除く)。	
	1	市民バス無料乗車券の交付	登米市	H20.4.1	運転免許を自主返納した登米市在住の高齢者(65歳以上)が、申請書に運転免許取消通知書の写しを添付して提出した場合、市民バスの1年間無料乗車券(あしがらくん)が交付される。	
	2	市民バス・デマンドタクシーの半額助成	栗原市	H20.10.1	運転免許を自主返納した栗原市在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書を提示した場合、市民バス及びデマンドタクシー乗車料金の運賃が半額助成される。	
	3	町民バス(デマンドバス)の半額助成	加美町	H20.8.1	運転免許を自主返納した加美町在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書又は運転免許取消通知書を提出した場合、町民バス(デマンドバス)の運賃が半額助成される。	
	4	市民バスの無料乗車証の交付	富谷市	H21.4.1	運転免許を自主返納した富谷町在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書又は運転免許取消通知書を添えて町長に提出した場合、町民バスの年度内無料乗車証が交付される(更新可能)。	
	5	町民バスの半額助成、デマンドタクシー乗車料金半額	大和町	H27.4.1	運転免許を自主返納した大和町在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書又は運転免許取消通知書を提出した場合、町民バス及びデマンドタクシー乗車料金の運賃が半額助成される。	
	6	町民バスの半額助成	大郷町	H23.4.1	運転免許を自主返納した大郷町在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書又は運転免許取消通知書を提出した場合、町民バスの運賃が半額助成される。	
	7	町民バスの半額助成	七ヶ浜町	H21.8.1	運転免許を自主返納した七ヶ浜町在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書を提示した場合、町民バスの運賃が1年間半額助成される。	
	8	町民バスの無料乗車証の交付	利府町	H22.10.1	運転経歴証明書または運転免許取消通知書を添えて町長に提出した場合、町民バスの1年間無料乗車証が交付される(年齢問わず)。	
	9	タクシー料金の一部割引	(一社)宮城県タクシー協会(138社)	H21.3.20	運転免許を自主返納した県内在住の高齢者(65歳以上)が、運転経歴証明書を提示した場合、タクシー料金が一部割引(1割引)される(仙台市内は泉タクシー1社のみ)。	
日常生活への支援	10	デマンドタクシー「さくらっき一号」回数券贈呈	大河原町	H24.7.2	運転免許を自主返納した大河原町内在住の方(年齢不問)に対し、15,000円相当の利用回数券が贈呈される。	
	11	町民バス無料乗車証明書の交付	川崎町	H24.4.1	運転免許を自主返納した川崎町内在住の70歳以上の方に対し、1年間無料乗車証明書が1回交付される。	
	12	デマンドタクシー利用券、阿武隈急行乗車券の交付	角田市	H26.4.1	運転免許を自主返納した65歳以上の角田市内在住の方に対し、デマンドタクシー利用券・阿武隈急行乗車券が10,000円以内で1回交付される。	
	1	イオンの「WAONカード」の無料進呈	イオンリテール(株)東北カンパニー(県内6店舗)	H21.4.1	運転免許を自主返納した県内在住の高齢者(65歳以上)が、県内のイオンスーパーセンター(6店舗)において、運転経歴証明書を提示すると、イオンの電子マネー「WAONカード」(300円)が無料進呈される。	
	2	ウジェスパーにおける商品購入代金の一部割引	株式会社ウジェスパー(県内14店舗)	H21.6.1	運転免許を自主返納した石巻市内、登米市内及び栗原市内在住の高齢者(65歳以上)が、各居住地のウジェスパー(14店舗)を利用した際、運転経歴証明書の提示で商品購入代金が一部割引(5%)される(発行日から1年間有効)。	
	3	栗原市文化・保養・レジャー施設の無料化	栗原市、(株)ゆめぐり、くりはら振興株式会社	H22.4.1	栗原市が、運転免許を自主返納した栗原市内在住の高齢者(65歳以上)に「栗原プラチナバス」を交付し、同カードの提示により文化施設(白鳥吾吾記念館等8施設)が無料化されるほか、温泉施設(ハイルザーム栗駒等3施設)及びエポカ21施設の入浴・プール利用がスタンプ方式により3回まで無料化される。	
	4	涌谷町内保養施設等の一部割引	涌谷地域振興公社	H22.4.1	運転免許を自主返納した県内在住の高齢者が運転経歴証明書を提示した場合、わくや天平の湯入湯料、天平ろまん館入館料がそれぞれ10%割引される。	
	5	宿泊料金割引	ホテル観洋	H21.12.1	運転免許を自主返納した全国の高齢者(65歳以上)が、ホテル観洋が設定した一定のプラン(10,500円～26,250円)を利用する際、運転経歴証明書の提示で宿泊料金の一部割引(20%)されるほか、入浴券1枚が無料進呈される。	
	6	美術館入館料割引	気仙沼・本吉地域行政事務組合、(株)気仙沼産業セ	H24.7.28	運転免許を自主返納した気仙沼市内在住の高齢者(65歳以上)が、気仙沼市内のリアスアーク美術館を利用する際、運転経歴証明書の提示で入館料金等が一部割引(100円)される。	
	7	日帰り温泉入浴料金割引	気仙沼プラザホテル、気仙沼ホテル観洋	H27.3.1	運転免許を自主返納した気仙沼市内在住の高齢者(65歳以上)が、気仙沼プラザホテルと気仙沼ホテル観洋の日帰り温泉を利用する際、運転経歴証明書の提示で入浴料金が100円割引される(すでに割引されている特別日を除く)。	

# リスクの高い運転者への対策 高齢運転者 対策の推進

## 1. 新設 臨時認知機能検査・ 臨時高齢者講習

### ● 臨時認知機能検査

改正前は3年に1度の免許証の更新のとき  
だけ受けることとされていた認知機能検査につ  
いて、一定の違反行為があれば、3年を待たず  
に、受けることとなります。



【一定の違反行為の例】

- ・信号無視
- ・通行区分違反
- ・一時不停止等

### ● 臨時高齢者講習

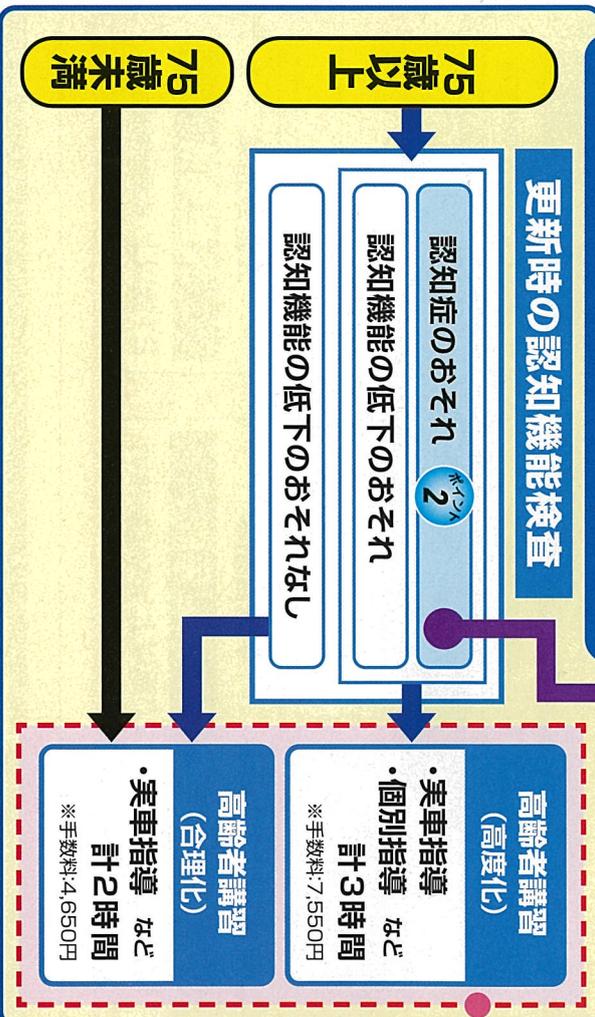
臨時認知機能検査を受け、認知機能の低下  
が運転に影響するおそれがあると判断され  
た高齢者は、新設さ  
れた「臨時高齢者講  
習」(個別指導と実車  
指導)を受けなければ  
なりません。



## 一定の違反行為をしたとき



## 運転免許証を更新するとき



## 2. 見直し 臨時適性検査制度の

改正前と異なり、認知機能検査で認知症の  
おそれがあると判断された方は、違反の有無を  
問わず、医師の診断を受けることとなります。

更新時の認知機能検査又は臨時認知機能検査  
で認知症のおそれがあると判定された方は、  
臨時適性検査(医師の診断)を受け、又は、  
命令に従い主治医等の診断書を提出しな  
ければなりません。

※医師の診断の結果、認知症と判断された場合は運転免許の取消し等の対象となります。



## 3. 高齢者講習の 合理化・高度化

認知機能検査の結果によって受ける講習の  
内容等が変わります。高齢者講習は、75歳  
未満の方や、認知機能検査で認知機能の低  
下のおそれがないと判定された方に対して  
は2時間に合理化(短縮)されます。その他の  
方に対しては、個別指導を含む3時間の講習  
となります。



# 改正道路交通法が施行されます

裏面もご覧ください!

18歳から取得可能な免許

## 準中型免許の新設

### 1. 準中型免許の新設

準中型免許では、車両総重量7.5トン未満(最大積載量4.5トン未満)の自動車を運転できます(普通自動車も運転できます)。普通免許で運転できる自動車は車両総重量3.5トン未満(最大積載量2トン未満)となります。

### 2. 準中型免許の受験資格・教習日数

準中型免許は、18歳から普通免許なしでも取得できます。教習では、最短17日で取得可能です。  
※普通免許は最短15日

### 3. 準中型免許に係る初心運転者期間制度

初めて準中型免許を取得した方は、準中型自動車を運転するときには1年間初心者マークを付けなければなりません。

### 免許の区分、受験資格等の改正概要について



### 4. すでに普通免許を保有している方は

引き続き車両総重量5トン未満の自動車を運転することができます。さらに限定解除審査(※)に合格すれば車両総重量5トン以上7.5トン未満の自動車の運転も可能となります。  
※審査は、指定自動車教習所で最低4時間の教習等を受けた上での審査又は免許試験場での技能審査等のいずれかになります。

18歳から  
普通免許なしでもOK!

